



2023年5月15日

各 位

会 社 名 株式会社ミンカブ・ジ・インフォノイド
代表者名 代表取締役社長 兼 CEO/CFO 瓜生 憲
(コード番号 4436 東証グロース)
問合せ先 経営管理本部 執行役員 前田 陽介
(TEL : 03-6867-1531)

通期業績予想と実績との差異に関するお知らせ

2023年3月20日に公表いたしました2023年3月期(2022年4月1日~2023年3月31日)通期連結業績予想と本日公表の実績との間に差異が生じたので、下記の通りお知らせします。

1. 2023年3月期通期連結業績予想数値と実績値の差異(2022年4月1日~2023年3月31日)

	連結売上高	EBITDA	連 結 営 業 利 益	連 結 経 常 利 益 ・ 損 失 (△)	親会社株主 に 帰 属 する 当 期 純 利 益	1株当たり 連 結 当 期 純 利 益
前回発表予想(A)	6,800 ~7,000	900 ~1,000	100 ~200	△300 ~△200	800 ~850	53.66 ~57.01
今回実績(B)	6,836	1,019	111	△207	726	48.60
増減額(B-A)	36 ~△163	19 ~119	11 ~△88	△7 ~92	△73 ~△123	—
増減率(%)	0.5% ~△2.3%	1.9% ~13.3%	11.7% ~△44.2%	—	△9.2% ~△14.5%	—
(参考)前期連結実績 (2022年3月期)	5,482	1,539	874	828	696	47.26

2. 修正の理由

連結売上高につきましてはメディア事業・ソリューション事業ともに堅調に推移し、予想レンジの範囲内となっております。当社は、来年度以降の業績V字回復並びに成長フェーズのシフト実行に向けてグループ組織再編を踏まえた不採算サービスや開発案件の見直し等を行い、連結営業利益、連結経常利益並びに親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、これら一連の施策の最終的な見極め及び当該施策にかかる会計処理の最終確認を行っていましたが、連結営業利益につきましては当連結会計年度に実施したM&A案件に係る最終的なPPA(パーチェス・プライス・アロケーション)による無形固定資

産評価の結果、のれん等償却額が想定よりも一定程度増加したことにより、予想レンジの上限から 30% を下回る乖離となりました。連結経常損失につきましても最終的に一部費用を特別損失として計上したため、予想レンジの下限から 30%を上回る乖離となりました。なお、親会社株主に帰属する当期純利益につきましてはレンジ下限を下回ったものの、過去最高益を更新いたしました。

なお、詳細につきましては、本日公表の「2023 年 3 月期決算短信」をご参照ください。

以 上